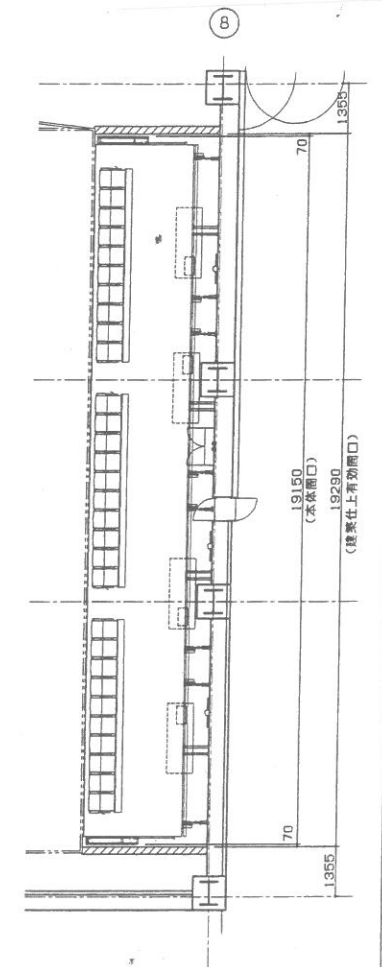
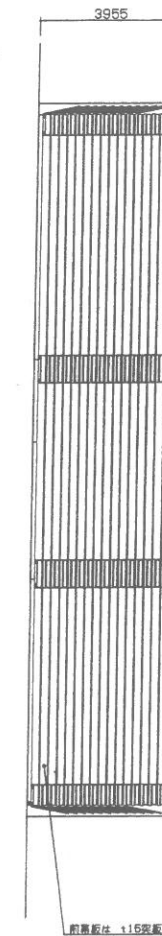
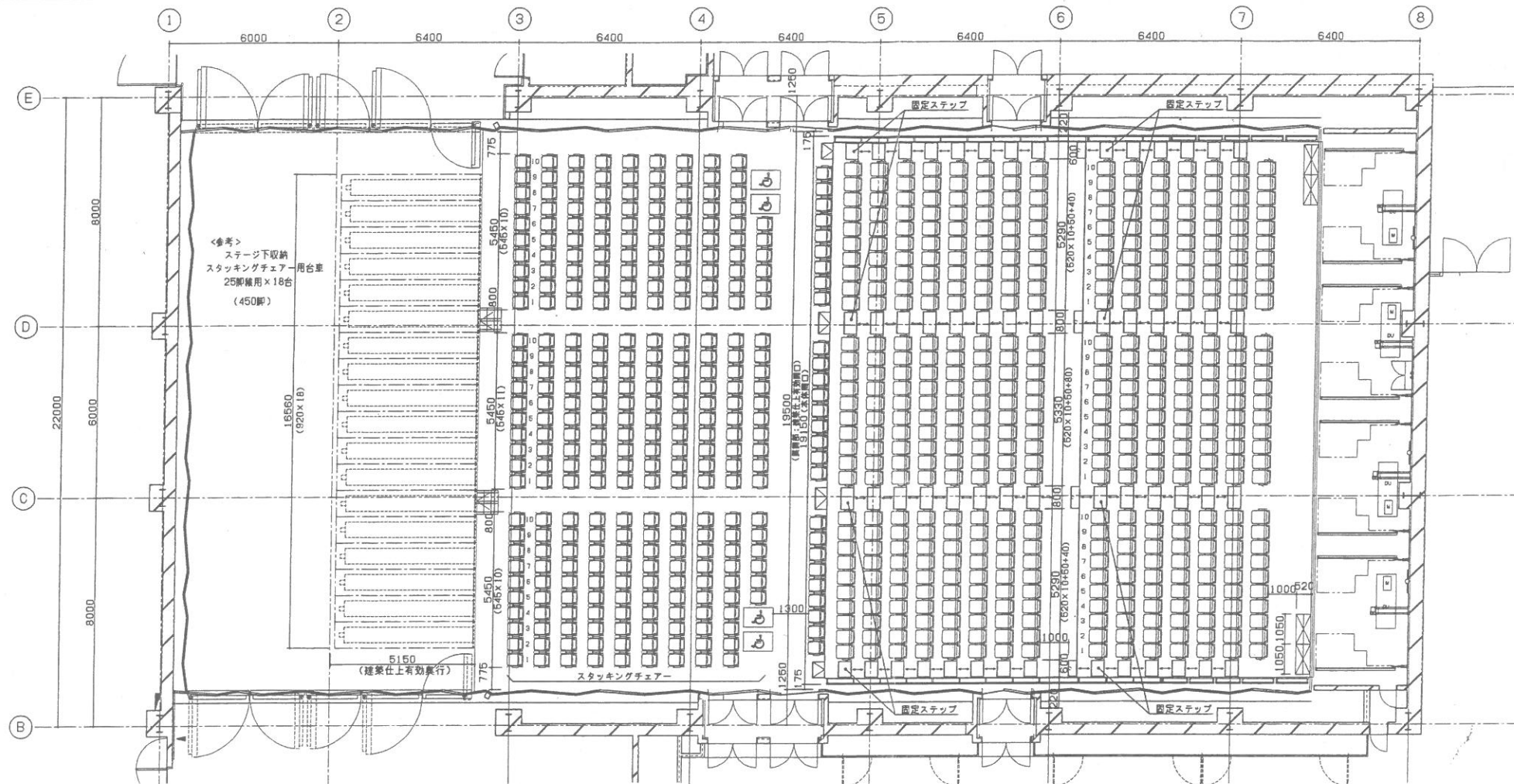
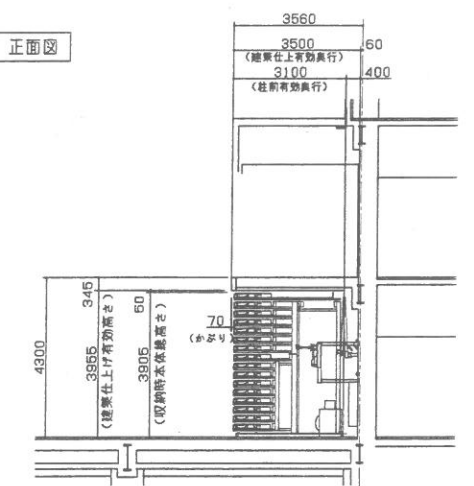




正面図

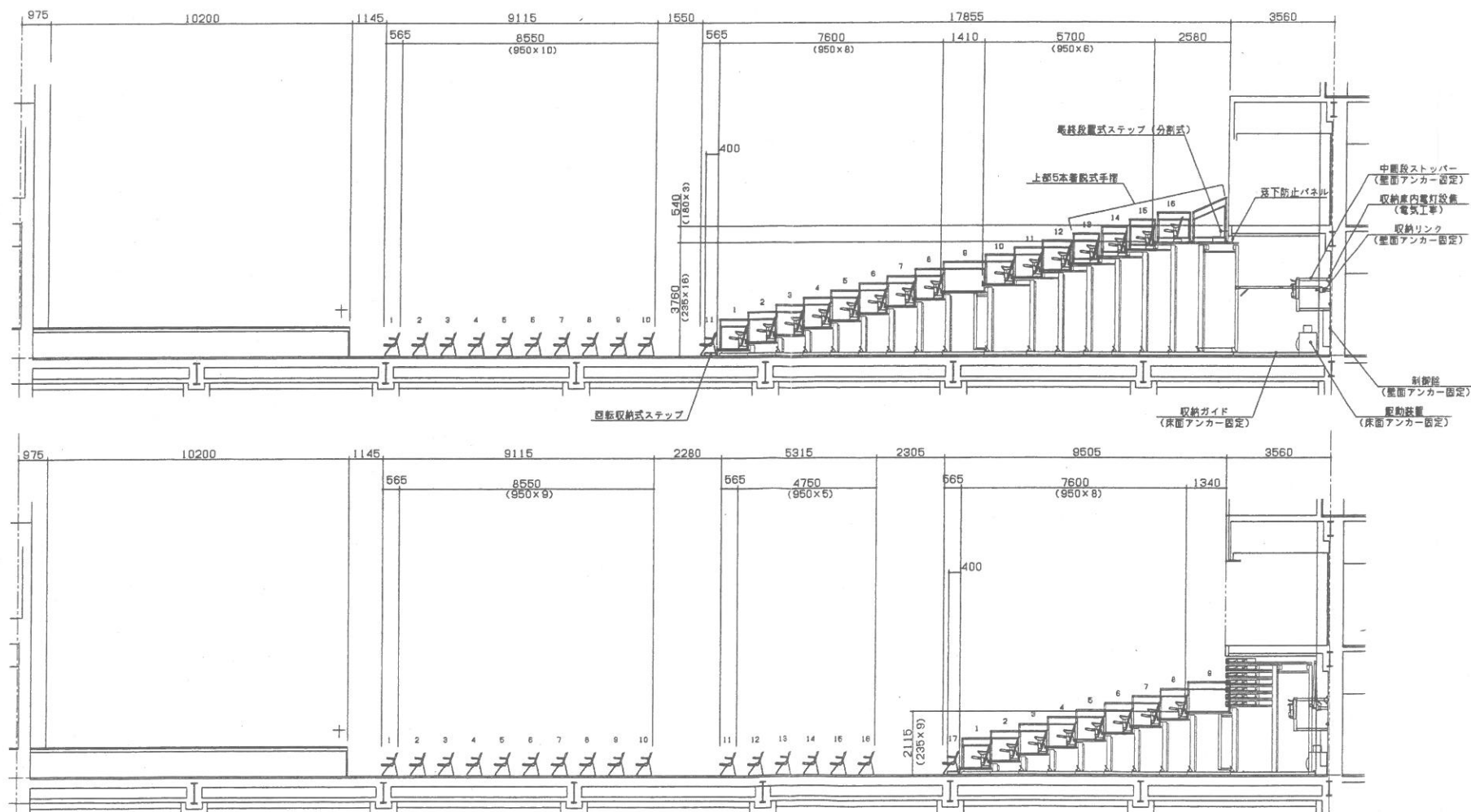


移動観覧席
全段使用時

電動式移動観覧席	450 席
スタッキングチェア(別建工事)	319 席
座席子スペース	4 席
総席数	773 席

移動観覧席
8段使用時

電動式移動観覧席	240 席
スタッキングチェア(別建工事)	499 席
座席子スペース	4 席
総席数	743 席



01	観覧席工事特記仕様書	-	
A	一般事項		
A・1	監督員の定義 仕様書に言う監督は、発注者の本工事担当職員を言い、監督員は工事契約書に基づき設計図書の記載事項に関して、指示・承認・協議・検査立会い及び検査等を行う。		
A・2	工程管理 本工事着工に先立ち、工程表・「製作計画書」・「施工計画書」を監督員に提出し、承認を受けた後、着手すること。		
A・3	材料の管理 3-1 本工事に使用する製品は「承認済図面」を提出し監督員の承認を受け、工程表に従い本工事の進捗に支障なきよう充分に手配すること。 3-2 現場に搬入された資材は、随時監督員が点検・試験の出来る様に検査試験用を準備し、監督員が不合格と認めた材料は速やかに代品を納入し、再度点検を受けること。 3-3 試験検査時に合格した資材であっても使用時に監督員が材料不良と認めた物は使用してはならない。 3-4 椅子の張地や材料、塗装色はサンプルを提出すること。		
A・4	現場管理 観覧席施工期間中は「移動観覧席」設置工事の経路を十分に練った会社所属する技術者を現場に常駐させること。		
A・5	施工品質 安全と品質管理に万全を期さなければならない。		
A・6	後片付け 本工事が完了した後は、速やかに仮設物を取り払い、後片付け、清掃をする。但し、特に期限の定められた物については期限内に処理すること。		
A・7	納品業者（製造メーカー） 7-1 「移動観覧席を有する建築物」への観客席椅子の納入実績が充分にあること。 7-2 日本国内に本拠地を置き、施工国へ工事まで一貫して対応すること、且つ、国内メーカー企業を望ましい。		
A・8	取付方法 本体の走行（展開・収納）状態を常に安定させ、床面への摩擦抵抗による損傷を軽減させる送り出し方式とすること。また、左右の駆動装置をインバーターで制御する事により、モーターの回転速度調整や出力トルクの調整を行い走行する事無く展開・収納が可能とすること。		
A・9	安全装置 始動、運転時警報メロディ、非常時警告アラームを有すること。 手元のリモートスイッチにはディスプレイを設け、操作案内の表示と トラブル時には17項目のトラブル箇所の特定と内容を表示し、取扱説明書を見る事無く操作が出来ること。 本体展開・収納モーター過負荷運転停止装置を有すること。 椅子起立モーター動作確認用インターバル装置を有すること。 走行時 障害物検知停止装置（フロントパネル）を有すること。 異常検知および遮断装置を有すること。 各種保護・装置の安全装置設置を有すること。 音声ナビゲーションシステムを有すること。 これらの安全装置と運転・連携したメンテナンス体制が構築されている事を書面で提出すること。		
A・10	メンテナンス 納入後「1年間の保証期間」を設け「納入後のメンテナンス体制」を記載し、担当技員の名前を明記し窓口と緊急連絡先及び組織が明確に分かる書類を添付すること。 想定される消耗品部材の耐用年数表を作成し、メンテナンス方法を記載すること。 トラブル発生時、365日24時間体制にて連絡受付・対応がとれる体制とすること。 使用者側での故障不可な故障発生時には、通報後24時間以内に技術者を派遣し対応が出来ること。 物品納入後、1年間は製品の保証をするものとし、通常の使用による故障の場合は無償修理が行えること。		
A・11	竣工 本工事竣工後監督員の指示に従い、竣工立並びに必要な図書を作成し、監督員の指示する図書を速やかに提出すること。		
A・12	他工事との関連 本工事現場は、多くの業種・業者が関わる総合建設工事であり、全体工事工程の内容を十分に把握し、本工事との関連を調整する。		
B	電動式移動観覧席工事 【共通】組付けネジ類は日本工業規格適合品又は同等品以上であること。 特記仕様 本体・本体寸法： 開口 19150mm、総高さ 3760mm（床部）、各段高さ235mm 奥行 17690mm（使用時）、3500mm（収納時）、各段奥行 950mm とする。 構造部材は溶接もしくはボルト接合とし充分な構造耐力を有すること。 ・段 数： 全段で16段、中間段使用時は9段とする。 ・椅子列数： 15列 とする。 ・席 数： 450席 とする。 ・本体総重量： 41000kg程度とし建築制床に掛かる荷重については、別荷重分布図に記載の数値以内 とする。 電 源： 三相200V 11KVA（アース込み）、及び単相100V 1KVA（過渡灯用専用回路：アース込み） 過 渡 灯： 既設路に面する椅子肘支柱に、社団法人日本照明器具工業会認定の過渡灯を64箇所取り付けると、拡散型LEDランプを使用し、既設路部で0.2Lx確保すること。 椅子の 座り心地・機能： 座クッションは異くてもクッション性が保たれるようウレタンクッション材の中に四角リング状のフレームで両面にスプリングをつけたピアノ線が装着されたスプリング機構が組み込まれたものとする。 椅子座は座席時ゆくりと跳ね上がる騒音防止機構を有すること。 室 匠： 椅子背骨と肘当ての仕上げは、本目調の化粧材とする。 椅子寸法： 開口 520mm（芯芯）、高さ 855mm（使用状態）、奥行 645mm（使用状態）以上の寸法を必要とする。 前、各部材の詳細仕様は、図面同等以上のものとする。 補助ステップ： 本体収納時にスライド移動して収納時本体前面位置と同じ位置になる機構を有すること。 収納時前面仕様： 各段前縁には扉板、過渡路床下にはスライドステップ（扉板付）を有し、収納時には椅子部、過渡路部を扉板で化粧すること。 扉板は、天然木扉板とすること。 中間段使用： スイッチで全段と9段を選択し、電動でストッパーが動作すること。		
	ロールバックチェアスタンド 電動式移動観覧席		
	開口 19150 mm 16 段（既設路部・最終段を含む 椅子列数15 列）		
	席数 全段使用時 450 席		
	8段使用時 240 席		
	1人開口 520 mm		
	本体主要部品		
	支柱 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	ローラーカバー 鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	アーム 鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	ブレーシング 鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	貫材 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	床		
	床敷材 デッキボード		
	フロントノーズ アルミ押出型材 電解着色仕上（黒茶色）		
	ノンスリップタイヤ 塩化ビニル成型品（黒茶色）		
	床面仕上材 タイルカーペット（黒茶色）		
	フロントパネル 鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	ベースカバー 鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上（黒茶色）		
	走行ローラー ウレタンゴム車輪		
	本体付属部品		
	自動収納手摺（上部 5本着脱式）		
	前扉板（1・10段目スウィング式、9・16段目過渡路部着脱式）		
	※15 天然木突板有孔合板 クリアラッカー塗装仕上（建築壁面仕上同材）		
	（両面貼り、木目方向：縦、木口は同色塗装し塗装仕上）		
	落下防止パネル ※12 ポリエステル化粧合板（黒茶色）		
	（両面貼り、木口は同色塗装し塗装仕上）		
	回転収納式ステップ 1段目前 4 箇所		
	固定ステップ 1段目、9段目 8 箇所		
	スライドステップ 2～8段目、10～15段目 52 箇所		
	中間段ストッパー装置		
	その他		
	過渡灯 60 個（非常電源内蔵型・LEDランプ）		
	制御盤 1 面（黒茶色）		
	安全装置 最大40項目の状態番号を表示		
	インバーター総合制御によるモーター保護		
	電子サーマル（過負荷）、不足電圧、入・出力欠相、地絡電流の検出		
	始動、運転時警報メロディ、非常時警告アラーム		
	走行時 障害物検知停止装置		
	着脱式手摺 抜き忘れ防止リミット		
	最終段置きステップ 抜き忘れ防止リミット		
	電気工事		
	一次側電圧容量 三相200V 14 KVA（アース込み）		
	単相100V 1 KVA（過渡灯用専用回路：アース込み）		
	収納室内電灯設備 3 箇所		
	電動式移動観覧席 客席用連結椅子		
	椅子主要部品		
	上張地 平織布地		
	背 クッション用ウレタン張り包み成形合板		
	背板 ※15オーク材目突板積付中質繊維板		
	ポリウレタン塗装（ダーク、ミディアム、ライトオーク色）		
	座 ノンストップ起立機構		
	鋼管曲げ加工フレーム プルマフレックス張り		
	クッション用軟質ウレタンフォーム		
	座自動起立機構付		
	肘 肘当てノカ材		
	ポリウレタン塗装（ダーク、ミディアム、ライトオーク色）		
	芯材/鋼板プレス 合成樹脂焼付塗装仕上		
	カバー/合成樹脂成形品		
	肘支柱 アルミ合金ダイキャスト		
	連結材 50×50×t2.3 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上		
	40×20×t1.6 角鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上		
	肘支柱 ※4.5 鋼板曲げ加工品 合成樹脂焼付塗装仕上		
	着脱手摺用台車 2 台		
	スタッキングチェア		
	椅子主要部品		
	上張地 平織布地		
	背 クッション用ウレタン張り包み成形合板		
	背板 ※15オーク材目突板積付中質繊維板		
	ポリウレタン塗装		
	座 鋼管曲げ加工フレーム プルマフレックス		
	ウレタンフォーム及ウレタンチップ入り張り包み		
	肘 半硬質発泡ウレタン		
	ポリウレタン塗装（ブラック）		
	固定プレートノカ材		
	クロームメッキ仕上		
	脚 φ19.1×t1.6 鋼管		
	クロームメッキ仕上		
	φ15.8×t1.6 鋼管		
	クロームメッキ仕上		
	キャンピングフック金物 φ5丸鋼		
	クロームメッキ仕上		
	横置ね 連結式		
	席数 499 席		
	※台車連結時に背板下部に傷がつきにくい構造とすること		
	ステージ下収納スタッキングチェア用台車（25脚積み）		
	台車主要部品		
	フレーム 90×90×t7 等辺山形鋼 合成樹脂焼付塗装仕上（ブラック）		
	50×50×t7 等辺山形鋼 合成樹脂焼付塗装仕上（ブラック）		
	φ34×t3.2 鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上（ブラック）		
	φ27.2×t2.3 鋼管 合成樹脂焼付塗装仕上（ブラック）		
	鋼板 合成樹脂焼付塗装仕上（ブラック）		
	ガイドレール t6 鋼板		
	キャスター φ75 合成ゴム車輪		
	高板下地 t24 ラワン合板 無塗装		
	高板仕上材（木口処理含む、材工共別給工事）		
	台数 18台（1台あたり25脚積み可能）		
	スタッキングチェア用台車 台数： 7 台（一台あたり8脚積載）		
	最終段置きステップ（分割式） 17段目 2 箇所		
02	電動式移動観覧席 客席用連結椅子 1/30		
03	スタッキングチェア 1/20		
04	最終段置きステップ詳細図 1/20		
05	ステージ下収納スタッキングチェア用台車 1/30		